

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 3 48 55	コロナ禍において、ご入居者が活躍できる場面が大きく減少し、施設内外を含め力が発揮できていない。	以前まで開催していたカフェや、地域との交流ができない現行、新たな取り組みを確立し、入居者のQOL低下を防ぐ。	自治会、民生委員、地域包括等、各所と連携し、新たな取り組みアイデア・工夫等のアドバイスを頂きながら取り組む。	12ヶ月
2	11 12 13	コロナ禍において、スタッフのモチベーションの低下を危惧している。閉塞的になり、単調なケアと業務になりがちになってしまう。	ケアの本質を理解し、向上心を持ったケア、目標管理の維持向上。リーダーには通年の研修機会を与え、ケアの質の向上に努めて頂く。	個々の目標管理を細かく設定し、中間面談、思想確認面談の機会を増やす。(上期、下期)~(3か月)へ節を増やす。また、年間計画内の研修に関しても、参加しやすいよう枠を限定し、回数を増やす。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。